

—公募型「ロボット実証実験支援事業」— 生活支援ロボットの実証実験を行います！！

神奈川県では、「さがみロボット産業特区」の取組によって、生活支援ロボットの実用化・普及を通じた地域の安全・安心の実現を目指しています。

生活支援ロボットの実証実験の企画を全国から募集して、採択された企画の実施を支援する「公募型『ロボット実証実験支援事業』」の中から、次の実証実験を行うこととしましたのでお知らせします。

◎実施概要

【実証実験】コミュニケーションロボットを用いた高齢者の健康づくり支援システム (首都大学東京(東京都日野市))

<p>ロボットの概要</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ・会話やレクリエーションなどを提供することができるロボット「PALRO」と、対象者の動きを測定する3次元距離画像センサー「Kinect」を組み合わせたシステムです。 ・ロボットが高齢者と一緒に体操を行いながら、センサーで高齢者の動作を計測して、その結果を高齢者に伝えるなど、体操を行うモチベーションを高めることで、高齢者の健康づくりを支援することが期待されます。 ・昨年度は、PALROが高齢者と一緒に体操を行い、Kinectで、腕の上がり具合などの動作を計測して、運動の効果や体操を行うモチベーションへの影響について検証しました。 <p>(写真提供：首都大学東京)</p>
<p>実験の概要</p>	<p>非公開 取材の申込は下記にお問い合わせ下さい。</p>
<p>日時</p>	<p>・平成26年12月8日(月)～12日(金)</p>
<p>場所</p>	<p>・医療法人社団相和会 介護老人保健施設 青葉の郷 (相模原市中央区青葉3-36-1)</p>
<p>内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、PALROと高齢者とのコミュニケーションにおいて、高齢者が体操を行うモチベーションを高めるための方法について検証します。 ・具体的には、PALROとの会話を通じて高齢者自らが目標を設定し、達成していくモチベーション(“できそう感”)効果を検証します。

<参考：実証実験の実施状況(今回の発表分を含む。)>

重点プロジェクト：8件

公募型「ロボット実証実験支援事業」：4件

(問い合わせ先)	
神奈川県産業労働局産業・観光部産業振興課	
課長	高澤 電話 (045)210-5630 (直通)
技術開発推進グループ	櫻井 電話 (045)210-5646 (直通)